

# 地盤工学会関東支部 平成 27 年度第 2 回評議員会 議事録

日 時：平成 28 年 2 月 26 日（金） 16：00～17：10

場 所：地盤工学会会館 地下大会議室

出席者：＜評議員＞向後雄二氏，山田恭央氏，土倉泰氏，後藤聡氏，峯岸邦夫氏，鈴木誠氏，那須誠氏，喜内敏夫氏，館山勝氏，竹内孝之氏（加藤雅啓氏代理），佐久間仁氏，田中健氏，篠崎友利氏，藤原寅士良氏，足立有史氏，佐藤毅氏（平山光信氏代理），今村遼平氏，瀬古一郎氏，高田徹氏，浅田素之氏，北本幸義氏，森田邦昭氏，山口文芳氏，若月洋朗氏，金道繁紀氏

＜支部役員＞龍岡支部長，田中副支部長，青木副支部長，安田副支部長，石原顧問，國生顧問，小峯幹事長，吉田副幹事長

委任状：評議員 27 名

## **1. 支部長挨拶と議長選出**

龍岡支部長より，開会の挨拶がなされた。

引き続き，支部規程に則り龍岡支部長が評議員会の議長に就いた。

## **2. 出席者数の確認**

現評議員数 54 名のうち、出席者数 24 名、委任状 27 通、計 51 名の出席（出席率 94%）により，本評議員会の成立（評議員の過半数の出席により成立）を事務局より報告した。

## **3. 【平成 27 年度事業経過報告および決算見込み】**

小峯幹事長より，平成 27 年度事業経過報告について説明。

吉田副幹事長より，平成 27 年度決算見込みについて説明。

挙手による採決の結果，挙手 24 名，委任状 27 名，合計 51 名により報告内容は了承された。

## **4. 【平成 27 年度事業計画（案）および予算（案）】**

小峯幹事長より，平成 28 年度事業計画（案）について説明。

吉田副幹事長より，平成 28 年度予算（案）について説明。

### **《質疑》**

・喜内評議員（栃木県 G）より，28 年度予算について，収支バランスの意味についての質問。

→平成 27 年度の実績を踏まえて、H28 年度の赤字を低減するために、収入と支出のバランスを考えて、活動してほしいと返答。参加費を徴収するような努力をするなどと返答。

・土倉評議員（群馬県 G）より，H28 年度の予算案として，県 G として収支 0 円になるように努力している。これ以上努力するのかとの質問。

→なるべく収支 0 円になるよう努力してほしいと返答。

・那須評議員より，支部発表会の参加費が高いため，発表者数が減少しているのではないかと。また，聴講者から資料代を徴収できないのかとの質問。

→発表者数については，明確な減少は認められない。また，資料代については，科学未来館（実施場所）との関係上難しいと判断される。今後，会場を含めて支部発表会の運営方法

を考えていくと返答。

H28 年度予算については、現段階で 260 万程度の赤字が予想される。支部総会を踏まえ、臨時運営委員会を開催し、もう一度予算案について話し合うことを約束した。特に、H28 年度の収入増の方針について議題にする。現段階では、以下のことを考えていると説明した。

- ① 寄付金公募の実施
- ② 特定事業への寄付金に対して、JGS 関東事務局の作業負担分として一般管理費 10%程度を、関東支部運営費として徴収する。
- ③ 研究委員会が獲得する外部資金に対しても、JGS 関東事務局の作業負担分として一般管理費 10%程度を、関東支部運営費として徴収する。
- ④ 東京開催の GeoKanto の会場変更
  - ・ 大学での土曜日開催
  - ・ 参加費の徴収

挙手による採決の結果、挙手 23 名、委任状 27 名、合計 50 名により報告内容は了承された。

#### **5. 【平成 28 年度役員名簿（案）】**

小峯幹事長より、平成 28 年役員名簿（案）について説明。

##### **《質疑》**

特になし

挙手による採決の結果、挙手 23 名、委任状 27 名、合計 50 名により報告内容は了承された。

#### **6. 【その他】**

- ・ 後藤評議員（山梨県 G）より、若手会員や特別会員の拡充についての質問。  
→Geo-Kanto にて、学生セッションを設ける等を行い、会員拡充に努めていると返答。特別会員については、拡充については難しいと返答。
- ・ 那須評議員より、圧密沈下による道路開通の遅れについての質問。  
→評議員会ではなく、別の場所での議論をするのが望ましいと返答。

#### **7. 【その他】**

「以上で本日の議案の審議はすべて完了いたしました」との議長の発言をもって閉会した。

以上

議事録作成 吉田 潔